

(倫理様式 2-2-1)

単施設研究用

DPC 入院期間Ⅲ到達後に一般病棟から直接退院する症例の検討に関する研究

1. 研究の対象

令和 7 年度の DPC 対象入院し、一般病棟から直接退院した症例のうち期間Ⅲに到達した症例 196 件(直接群)と、短期(転棟後の在棟日数 14 日以内)に回りハ病棟等へ転棟した 67 件(転棟群)を対象としました。

2. 研究目的・方法

一般病棟(DPC 対応)における急性期治療後、リハビリテーション(リハ)が必要な患者は回復期リハ病棟等に転棟して治療継続する体制でした。しかし、DPC 入院期間Ⅲ到達後も一般病棟に在棟している症例が一定数存在していた。これらの症例は収益性の低下や救急医療の受入に支障をきたすことが懸念されます。本研究では、該当症例の実態の特徴を明らかにし、ケアミックス病院における出口戦略のあり方を検討します。

令和 7 年度の DPC 対象入院 263 件を後方視的に解析しました。一般病棟から直接退院した症例のうち期間Ⅲに到達した症例 196 件(直接群)と、短期(転棟後の在棟日数 14 日以内)に回りハ病棟等へ転棟した 67 件(転棟群)を対象とし、入院経路や入院経路別の退院先、合併症の有無を比較しました。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：入院経路別の退院先、合併症の有無など

※個人が特定される情報は用いません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(倫理様式 2-2-1)

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 医療情報課 電話：0270-24-3355

研究責任者：

所属：美原記念病院 医療情報課

氏名：角田 真里子